

SAFETY NOTE

n°: 01 - 2020

Date: 30/03/20

Status: **CRITICAL**

Requirement:
Mandatory before flying

X-R7 omologation n°:
EAPR-GZ-0541/16

Serial number: Seriennummer - Numero di serie - Número de serie

From: 001 - Till: 1134



セーフティーノート

番号: 01-2020

日付: 2020年3月30日

重要度: **重大**

要求事項: 飛行前に必ず実施

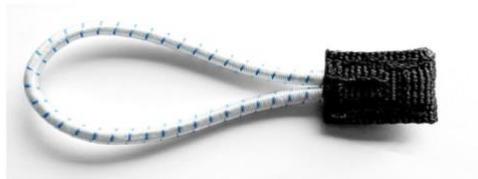
XR7認証登録番号: EAPR-GZ-0541/16

製造番号: **001~1134**

【 問題の内容 】

19カ月前にウッディーバレー社は、Xrated-7 の緊急パラシュートコンテナのゴム紐(バンジーループ)が異常に長く伸びてしまって緊急パラシュートの誤開傘につながる可能性があるとして、セーフティーノート「01/2018」を発表しました。OPA ホームページのニュース欄にも掲載しました。これは、ゴム紐(バンジーループ)の根元の結び目が少しでも緩いと、ゴム紐(バンジーループ)が長く伸びてしまうことが分かったためです。

そこで現在は、ゴム紐(バンジーループ)の端を結ぶのではなく小さな布を縫い付けて、ゴム紐(バンジーループ)の正確な長さを維持するようにしています。



※シリアル番号 1135 以降から現在までの製造にて作成されているバンジーループ

点検内容:

緊急パラシュートコンテナの留めゴム紐(バンジーループ)をカバーしている長いマグネットカバーを開き、パラシュートハンドルに接続されている金属製ピンをはずします。

2本の白いゴム紐(バンジーループ)はお互いに引っかけることは出来るが、引っかかったままにならないことを確認してください。



ゴム紐(バンジーループ)はどちらも伸びすぎている可能性があります。特に後ろ側[パラシュートハンドル取付位置から遠い方]のものは重要です。露出しているゴム紐(バンジーループ)の長さがどちらも 8cm を越えていないことを確認してください。



指示作業内容:

もしゴム紐(バンジーループ)の長さが 8cm を越えていたら、必ず新しいものと交換してください。

交換は、[写真のとおり]ラチェットプーリーの付いている箇所(布の層の間に手をつき込んで、白いプラスチック製バーに付いているゴム紐(バンジーループ)の結び目を探してください。古いゴムひもをはずして新しいものと取り替えます。



新しいゴム紐(バンジーループ)の入手は、WoodyValley 輸入総代理店である株式会社スポーツオーパークイトまでご連絡ください。

取扱説明書に記述された手順に沿って緊急パラシュートコンテナを閉じ、最後に緊急パラシュートを楽に引き出せることを確認してください。

X-rated 7 の取扱説明書は下記の OPA ホームページよりダウンロードできます。

<http://www.opa.co.jp/wp-content/uploads/2016/07/4b141e8e4b4e27d85299fed473a1beca.pdf>

新しいゴム紐(バンジーループ)を待っている間に一時的にだけ、以下の手順で伸びすぎたゴム紐を短くして使用することもできます。

結び目をほどき、ゴム紐(バンジーループ)を半分に折り揃えます。12cmのところをそれぞれ印をつけ、この印のところを結び目をつくり、できるだけしっかりと絞ります。



もともとハマっていたとおりにゴム紐(バンジーループ)を取り付けたら、取扱説明書に記述された手順に沿って緊急パラシュートコンテナを閉じ、最後に緊急パラシュートを楽に引き出せることを確認してください。

この2本のゴム紐(バンジーループ)は定期的に、最低でも12ヶ月毎、出来れば6ヶ月毎に、緊急パラシュートのリパックのさいに必ず交換してください。



良いものだけを世界から、、、

